

日语谈话分析

—— 软件开发会话实例

● 刘峰 编著

案件の打ち合わせ
スケジュールの計画
ユースケースを書く
コンテキスト図とコンセプト図
帳票の設計と作成

中国科学技术大学出版社



日语谈话分析

——
软件开发会话实例

● 刘峰 编著

中国科学技术大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

日语谈话分析:IT 软件开发会话实例/刘峰编著. —合肥:中国科学技术大学出版社,2012.3
ISBN 978-7-312-02792-5

· I. 日… II. 刘… III. 日语—口语 IV. H369.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2012)第 029788 号

出版发行 中国科学技术大学出版社

地址 安徽省合肥市金寨路 96 号,邮编:230026

网址 <http://press.ustc.edu.cn>

印 刷 合肥现代印务有限公司

经 销 全国新华书店

开 本 787mm×1092mm 1/16

印 张 19.75

字 数 484 千

版 次 2012 年 3 月第 1 版

印 次 2012 年 3 月第 1 次印刷

定 价 38.00 元

前言

随着 IT 软件开发与外包产业日新月异地发展,既懂外语又具备软件开发专业知识的复合型人才备受市场的青睐。软件开发与外包特别注重团队的协作,因此外语的沟通能力显得特别重要。传统的学校语法讲究的是语法的规范性,往往忽视日语语法在实际环境中的灵活使用,因此如何快速而有效地突破日语口语关、将语法活用于实战会话中,即是笔者尝试写作本书的目的所在。本书所提到的语法在概念上与传统语法有别,并不局限于句法学的命题范畴,而包含了品词、命题、语气、主题(话题)以及它们之间的关系,通过会话的形式揭示语法使用的实质和各种实际用法,实质上属于描写语法的一种流派。

笔者以谈话分析技巧和语气为线索,使其贯穿于本书,对书中所涉及的一些语法现象提供了新的解释,其中包含了日本国内的一些最新研究,如视点转移、焦点问题、同一语法范畴中语法要素的对立、待遇表现、对象敬语与素材敬语的区别等。还有就是笔者自己的一些观点,如て形结构分析中的时间域、时态范畴中辞书形的共性特征和过去形的个性特征、虚拟语气中时态的错位等。这些语法解释既可运用于对软件开发专业学生的教学活动中,亦可作为日语专业学生学习的一种参考。

日语口语不同于日语写作,其具有即时性、非规范性的特点,这使得学生在学习口语的时候往往会由于表达上的杂乱无章而倍感困惑,结果口语的表达大多带有文章体或类似于演讲体的特征,而忽略了语境和语气要素的制限,导致口语的表现形式过于拘谨、对话不搭边或所用词语过于晦涩而令对方难以理解。鉴于此,本书在对会话技巧进行分析的同时,试图建立一种会话的基本模式,使得学习者在没有大量的口语实战经验的条件下,能够有据可依,使得自己的口语不会与日本人的日语相差太大。

本书涉及句法学以及篇章学的一些知识,注重在语境下进行语法的描述及句子的分析,即句群关联的分析。基于此,将会话分为两大模块,即涉及句群的话题和句法学意义上的句子结构分析,其中对话题的各种表现形式及用法做了一定的阐述,如话题的提出、展开、转换、补充、对比、列举等。在句子结构的分析中引入

了语气的概念。传统的句法学只涉及主题和命题这两个语法范畴,本书对命题与语气的关系、语气的功能结构、语气的基本要素等做了较详细的分析,提出了句子框架的构成与建立方法。另外,对句子间的接续表现手法、应答表现、待遇表现、间投表现(吞吐、打断、附和)、指代、倒置、省略、补充以及长句拆分等口语表达技巧的运用也做了较为详细的分析。其中按照语言学中二分法的原则,对会话的择词,特别是动词择词,在本书中也会介绍一些符合语境的参考用词及与此相关的表达形式,以拓宽学生的表达思路。本书的部分会话实例取材于钟友良先生的《日汉专业会话——软件开发实例》,在此表示感谢。

本书在写作过程中得到了学院院长周学海、吴敏、李曦以及高天芳老师、平山崇老师的大力支持,特别是李曦院长给予了很多指导,在此表示衷心的感谢。

最后,对大力支持本书出版的中国科学技术大学出版社表示由衷的感谢。

对于日语谈话分析,本书是笔者的初次尝试,限于自身的水平和能力,在分析和认知方面存在许多不足之处,恳请专业人士和同行批评指正。

编 者

2011年11月

目 次

前言	(1)
第一課 案件の打ち合わせ	(1)
谈话分析	(1)
深层语法解析	(9)
敬语	(9)
第二課 スケジュールの計画	(15)
谈话分析	(15)
深层语法解析	(31)
て形特征分析及其运用	(31)
第三課 成果物と納品物	(35)
谈话分析	(35)
深层语法解析	(49)
语气概论	(49)
第四課 実行環境と開発環境	(55)
谈话分析	(55)
深层语法解析	(71)
表现类型的语气	(71)
第五課 ユースケースを書く	(81)
谈话分析	(81)
深层语法解析	(102)
意志语气	(102)
劝诱语气	(104)
行为要求语气	(105)
第六課 コンテキスト図とコンセプト図	(110)
谈话分析	(110)

深层语法解析·····	(132)
评价语气·····	(132)
第七課 用語辞書·····	(145)
谈话分析·····	(145)
深层语法解析·····	(164)
认知语气·····	(164)
第八課 画面設計·····	(178)
谈话分析·····	(178)
深层语法解析·····	(209)
说明语气·····	(209)
第九課 帳票の設計と作成·····	(226)
谈话分析·····	(226)
深层语法解析·····	(288)
传达语气·····	(288)

第一課 案件の打ち合わせ

談話分析

登場人物:

井上、石井——お客様

石田——プロジェクトマネージャ

鈴木——開発チームリーダー

会話

石田:すみません(すいません)、今日はお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。
ございます。

お集まりいただいて:授受动词的自谦语表达式。很显然此句是针对客户井上、石井而言的。由于石田是首先发话的,开始说话时,为了引起听话者的注意力或需要听话方回答所提问题时,使用「すみません」,意为:抱歉,不好意思。

可替换句型及词汇:

お集まってください;

集まってください;

集まっています;

お忙しい中:ご多忙の中で、お忙しいところ;

ありがとうございます:ご感謝します。

今日は、初めての会議ですので、各人それぞれ自己紹介してから、この案件の概要を説明したいと思います。それから、今後の作業の進め方について検討できればいいと考えております。

ですので:从较正规的文法上来看是不合语法的,这是由于です是表示判断的主动词终止形,不可与ので接续,应该使用である。但是在实际会话中为了强调对听者的敬意,往往使用です接续,这被称为“である的突破”。できればいい由表示假定的ば动词构成,在口语上使用ば要比たら正规。当然使用でしたら、ましたら虽稍欠正规,但可使会话变得柔和、更具亲和力。

可替换句型及词汇:

検討できればいい:検討してもいい、検討できましたらよろしい;

と考えております:と(って)思っておる、存じておる;

ですので:なので、ですから、で;

今後:今度、これから。

私は、日成ソフトウェア株式会社の石田と申します。この度、開発のプロジェクトマネージャーを担当させていただくことになっています、どうぞよろしくお願いいたします。

と申します: 自谦语。初次向对方介绍自己的名字时常用此句型, 另外在口语中为了使说话的语气更加委婉, 后面常接续けれども。担当させていただく是授受动词的自谦语表达形式, 意为“让我来做某事”, 这是会话中最为常用的自谦语句型。ことになっています表示结果的存续, 意为“变成, 成为”等, 由于“ことになっています”强调的是客观结果, 属于一种消极礼貌策略, 故而经常与自谦语一起使用, 可使句子更加礼貌。(视点问题请参阅本课后面的相关知识: 敬语)

可替换句型及词汇:

と申します: です、ですけれども、と申しますけれども;

担当させていただく: 担当さしていただく(させて的口语形式: さして);

この度: 今度。

今日は、今日は初めてお目にかかる方もいらっしゃると思いますので、先お互いに名刺交換、自己紹介をしましょうか。

お互いに: 美化语。所谓美化语, 多是在名词前加お或ご, 如ご飯、お菓子、お茶等, 美化语不一定必须与です、ます体相对应, 如ご飯を食べたね、お茶が飲みたい等。从上例可以看出美化语的“礼貌”并非针对听者的礼貌, 而是使得语言自身变得更加优雅的方式。另外, 美化语在构词关系上往往是固定的, 那种在尊敬语、自谦语中所使用のお或ご十名词, 如お電話等即使去掉お或ご词头仍可单独使用的名词, 就不是美化语。いらっしゃる是居る的尊敬语, 但现在也有很多日本人使用“居られる”的形式来表达尊敬。

ましょうか: ますかの意志形, 译为“吧”, 表示提议或劝诱的意志疑问语气。

お目にかかる: 是会うの尊敬语, 表示“见到, 碰到”。

可替换句型及词汇:

いらっしゃる: 居られる;

名刺交換、自己紹介をしましょうか: 名刺交換、自己紹介をしてもいいですか(よろしですか)。

では、申し訳ございませんけれども、安井自動車株式会社の井上様からお願いできませんか。

では: 应接对方话语的一种表达形式。当对方叙述某事后, 另一方接过话语, 根据对方的话语思路顺势道出其结果、结论, 或根据对方的回答继续叙述或询问该事, 亦可顺接自己的话语说出接下来所要做的事或自己的结论。比それでは更加口语化的是じゃ、一般用于非正式场合的会话中。申し訳ございませんけれども是すみません的郑重语, 此句中では和申し訳ございませんけれども正好在礼貌程度上相匹配。在非正式场合, 多用それじゃ、すみませんけれども, 其中けれども在句中并非表示逆接, 而是起到软化语气的作用。其正式表达是が。

◆すみません、山田部長に電話したいですけど、電話番号はちょっと知りません。

◆ あっ、そうですか、それじゃ(それでは)教えませんか。

当请求别人做某事时,出于礼貌,经常会使用お願いします来表达尊重。

可替换句型及词汇:

それでは:では、じゃ、それじゃ、さて(本句中适合);

申し訳ございません:すいません、申し訳ありません、申し訳ないです;

けれども:が、けど;

とりあえず:まず、お先に;

お願いします:お願い申し上げます(自谦语)、お願い頼みます;

お願いできませんか:お願いしてもいいですか、お願いしたいんですけどもよろしいでしょうか。

井上:私は安井自動車の井上と申します、よろしく申し上げます。今回弊社の車両販売管理システム開発を、日成ソフトウェアにお願いすることにしました、これからもよろしく申し上げます。

在自我介绍时,日本人一般只说自己的姓,说别人的姓名时一般也只说姓,只不过一定要在对方的姓后加上さん以示礼貌。

◆ 私は、山田とうします、お願いします。

◆ 私は、山田です、よろしく申し上げます。

弊社:己方公司的自谦表达方式。在较随意的场合一般使用うちの会社。

うち原本是家的意思,但うち和いえ不同,うち只能指自己的家,而いえ则无此限制。由此而引申出“自己”的意思,例如うちの会社、うちの家等。

今回弊社の車両販売管理システム開発を、日成ソフトウェアにお願いすることに致しました:该句还可说成:今回弊社の車両販売管理システムを開発するために、日成ソフトウェアにお願いすることにしました。使用ために将原句分成表示目的的复句,但是口语讲究简短、明了,因此口语中可尽量避免使用复句。

ための意思因前续动词时态的不同而不同。作为前续动词原形时表示“为了”,前续动词过去时时表示“因为”。ことにした表示“决定了做某事”,其语法句型为ことにする。而ことにしている则表示坚持做。

◆ 私は、来年大学に入ることにした。(我决定明年上大学。)

◆ 田中さんはずっと泳ぐことにしている。(田中一直坚持游泳。)

可替换句型及词汇:

これから:今度、今後。(これから在口语中更常用)

鈴木:今日は、私は日成ソフトウェアの鈴木と申しますが、今回の開発のチームリーダーを担当させていただきます。車両販売管理システムに関してなんですけど、何分はじめてですので、これから自分自身も勉強して参ります、どうぞよろしく申し上げます。

私は日成ソフトウェアの鈴木と申しますが:在此处并非转折,而是起软化语气的作

用。会话中往往接续在です(だ)之后,构成话题或主题(其功能与提示主题的提示助词は相同),说话方往往会使用が,一则可直接点明主题,二则与です连用可软化语气,引起听者的注意,同时又不失礼貌。名词短语+なんですけれども比名词短语+は更口语化,语气也更软化。

- ◆すみません部長さん、自動車のブレーキ装置についてなんですけれども、ちょっと緊急に相談したいと思ひまして、できましたら、明日午前9時ごろ貴社へ伺つてもよろしいでしょうか。

担当させていただきます:授受动词使役形的自谦语表达形式。由于动词使役形带有主观强迫的色彩,因此させていただきます要比お/ご連用形致す自谦的程度更甚。

- ◆すみません、図書館の施設をご案内致しませんか。

- ◆すみません、図書館の施設を案内さして頂きませんか。

另外,させていただきます经常用于请求、拜托对方允许自己做某事的情况。

- ◆先生の考え方をちょっと聞かせて頂いてもいいですか。

- ◆このペンを使わせて頂ければ、よろしいですか。

- ◆開発言語を勉強していますので、ソフトウェア開発会社をいろいろ見学させていただきます。

に関してなんですけど:に関して的口语形式。类似的还有についてなんですけど、においてなんですけど等。

- ◆生産管理の改善についてなんですけれども、皆さん、いろんな提案を出してください。

- ◆癌の治療においてなんですけれども、この薬はよく効きます。

石田さん:次に、この案件の背景や目指すところについて、お客様の立場からお話しいたきたいと思ひます。

や:并列副助词。经常以名词や名词などの形式出现,表示从一个群体中挑出两个来例举。

可替换句型及词汇:

目指すところ:狙うところ、目標;

や:とか、とか。

お話しいただく:表示授受关系的自谦表达形式,自谦程度比話していただく更甚。

井上:まず私の方から概要を説明したいと思ひます。詳細については、後ほど石井の方に説明します。車両販売管理システムはいくつかの機能を持たせることになります。お客様からの問い合わせ、見積書、注文、納品管理などです、各情報に対して、紹介や一覧表などの統計情報がすぐに取り出せる必要があると思ひます。

まず:まず的较随意说法是とりあえず。とりあえず除了“首先”的意思外,还有“不管如何、暂且先、姑且、最重要的是先”等意思。したい是表达个人的愿望、需求的说法,意为“想要”,

要”。除表示喝、吃等少数几个动词的前面用主格助词が之外，其他他动词基本使用宾格助词を。但由于したい是以形容词い结尾的，这种在形容词中使用をの場合，称为“を的突破”。

◆喉が渴いているので、お茶が飲みたい。

◆私は晩ご飯がたべたい。

◆私は父母に手紙を書きたい。

いくつかの機能を持たせることになります：句中使用了ことになる，由于なる为自动词，使得该句的语气显得更加客观，从而淡化了主观意志的成分，使得话语的语气更加委婉。表达同样意思的还有てほしいです、てもらいたいです，但这些表达式都强调主观意志，与本文中语境应表现的礼貌、委婉不相配，表达方式欠妥。

另外，てほしい表达式与てもらいたい同义，表示要求对方做某事，只是てほしい要比てもらいたい语气更硬，几乎接近命令的口气，因此口语中应尽量避免使用てほしい。

可替换句型及词汇：

では：じゃ；

まず：とりあえず；

詳細：粗筋；

各情報に対して：それぞれの情報に対して。

井上：続いて、現場の状況、改善点、要望についてお話しします。お恥ずかしい話ですが、弊社の情報処理のほとんどは、手作業で行っております。販売会社からの情報は、外部データとして容易に参照できるようにしております。ユーザの立場から見ると、顧客情報をできるだけすぐ正しく参照できるようにしたいのです。

お恥ずかしい話ですが：表示搭话的一种礼貌表达语气，相当于実は，意为：不怕您笑话，不好意思说穿了。

ユーザの立場から見ると：句中接续助词と表示恒常假定条件，意为：只要……就，只要……的话就，如果……就一定。在と引导的条件从句中，由于动词的时态（相对时态）是和主句中的动词时态（绝对时态）几乎同时发生的，根据相对时态规则，子句中的相对时态并不表示其动词的实际时态，而是表示与主句的时态的前后顺序，当比主句的绝对时态先发生时，从句时态用过去时，当比主句绝对时态后发生或同时发生时，用动词辞书形。

◆手を洗った後に、先生から電話が入ってきた。

◆彼は、各地に転転したあげくに、故郷に戻った。

◆彼女は、20年前に別れた息子と再会することなしに、寂しく死んだ。

として：是表示资格或立场等，意为：作为。

◆それは大学教授として有るまじき行為だ。

◆リーダーとして、今回の事故は私が責任を負うべきです。

のです：表示隐含的原因或者由前文的论述而得出的结论（相当于わけ）。のです的口语形式为んです，主要表达的是客观的原因。

◆遅くなってすみません、電車が遅れてしまったのです。(电车晚点是迟到的原因。)

可替换句型及词汇:

として:で;

普通は:従来;

から見ると:から見たら、から見れば、から考えると、から考えれば、から見て;

参照する:参考する、照らす;

できるだけ:できる限り。(两者都是尽力、尽量的意思,但できるだけ更加口语化)

弊社の場合皆はコンピューターに強い者がおりませんので、画面の設計などではできるだけ簡単にしてもらいたいと思っております。それにしてもですね、帳票などではできる限り現在使っているものと同じようにして頂きたいです。また弊社の業務フローがあまり変わらないようにこのシステムを導入したい方針です。私は今回のシステム開発の現場の窓口を担当致しますので、何かありましたら、ご遠慮なく、ご連絡お願いします。

それにしてもですね:比それにしても更加口语化,是表示转折的连词。其中的ですね表达的是一种语气,往往会拖长音调,给自己一个思考的时间,同时又使得语音流不出现断裂。类似的还有ええとですね、そうですね等。

◆こう言う提案は確か社長に認められるかもしれないです。それにしてもですね、実用できるかどうか、やっぱり検討したほうがいいと思います。

帳票などではできる限り現在使っているものと同じようにして頂きたいです:ようにする中,よ的汉字为“様”,表示某种样态或状态,に表示动作实施后其结果或状态的归着点,ようにする表示努力或尽量实施从一种状态向另一种状态的转变,强调的是状态的变化和行为的他动性。前面常接续动词可能态。

◆日本語が上手に話せるようにする。

◆人とのコミュニケーションをうまく図れるようにする。

また弊社の業務フローがあまり変わらないようにこのシステムを導入したい方針です:す:ないように表示:为了不……而实施某行为,请不要……。ように前面的行为动作是说话者所不希望发生的,从这一语气上来看的话,可以选择ちゃちゃっといけない来进行替代,特别是在说话者带有命令语气的场合。因此该句使用ちゃちゃっといけない句型时可说成:また基本的に弊社の業務フローがあまり変わちゃちゃっといけないので、それに基づいてこのシステムを導入したい方針です。

ちゃちゃっといけない:てはいけない的口语表达形式。ちゃ(じゃ)是ては(では)的略语形式。由于日语是一种比较婉转的语言(曖昧な言葉),说话时为了不让对方尴尬,往往采取消极的礼貌策略,如加上ちょっと、けれども、が等软化语气的词汇,省略后半部分的句子等。変わっちゃちゃっといけない句中いけない是表示否定,意为:不行、不可以。如果直接说出来,会令人感到难堪,因此可在前面加上ちょっと或干脆将いけない省略。

◆すみませんけれども、皆まだ集まっていないですから、先に食べちゃちゃっといけないですね。

◆すみませんが、ここは禁煙ですから、タバコを吸っちゃちょっとですね。
担当致しますので句中、ので在口语中稍感正规些。较随意的场合可使用んで。

◆すみません、今すぐ学校へ行きますんで、ちょっと待っていいですか。

◆今、風邪を引きましたんで、ちょっと休ませてもらいませんか。

分かりませんでしたら是分かったらの礼貌说法,でしたら是だったらの礼貌形式。ます的礼貌假定形是ましたら。

◆今日、残業しませんでしたら、一緒に日本料理を食べに行きませんか。

◆学生でしたら半額できます。

◆この本を貸してくれましたら、私は買わなくてもいいですね。

ご遠慮なく:表示不用客气。ご遠慮ください是しないでください的礼貌语,表示“请不要做某事”的意思。

◆どうぞご遠慮なく、召し上がって下さい。

◆ここで、駐車はご遠慮ください。

◆車内での禁煙はご遠慮ください。

可替换句型及词汇:

詳しくわからないので:詳しくわからないんで、詳しくわからないですから;

それにしてもですね:それにしても、でも、それでも;

できる限り:できるだけ;

変わっちゃちょっといけないです:変わらないでください。

石田:概要は大体わかりました。細かい所はいろいろあるかと思いますが、今後の討議の中でよろしく願います。ええと、先ほどごあいさつ致しました鈴木です。これから、何か必要なことがございましたら、どうぞ遠慮なくお申し上げください。

ではこの辺でちょっと休憩しましょうか。その後、プロジェクトに関する質問や予定などをめぐる検討できればいいと思います。

ええと:口语中最常出现的语气词,意为:那个……,嗯……。在口语中有以下几种表达形式。

① 说话人往往是边想边说的,当要考虑说话的措辞或以下的话该如何说时,往往会采用ええと的形式,以提示听话者稍微等一下。

◆じゃ皆さん、二級試験がますます迫ってくるので、帰ってから、しっかり復習しなさい、ええと、わからないところがあったら、電話で聞いてもらってもいいです。

② 当考虑如何回答对方所提出的问题时,也会采用ええと的形式,表示“你问的问题我正在考虑,请等一下”。

◆A:すみませんが、映画館はどう行けばいいですか。

B:映画館ですね、ええと、こちらからまっすぐ行って、三つ目の交差点を右に曲がったら、その左側です。

③ 当转换话题时,也会使用ええと或者ええとじゃ、ええとすみません等组合形式。开始起话或开场白开始时也经常使用ええと。

こちらは:これ、ここ、この的美化語。本文中是これ的意思。こちらは鈴木です要比これは鈴木です更有礼貌。

休憩与やすみの辨析:休憩(一休み)是指在做某事的间隙休息,时间不长,意为小憩片刻。而やすみ往往是指不工作在家休息或请假的意思。

◆皆もう3時間仕事したから、じゃ、ちょっと休憩しようか。

◆すみません、いきなり病気になっちゃってちょっと休みを取ってもよろしいでしょうか。

◆あした土日で、私は休みです。

をめぐって:意为:围绕……,针对……。后面往往跟表示议论、争论、讨论、提案、意见等方面的关联动词。此表达式经常用于演讲等较正规场合,在口语中一般使用をめぐってなんですけど、めぐってですね、めぐってね等,这样使得语句变得较为随意、柔和。

◆青少年犯罪の増加をめぐって(なんですけど)、さまざまな意見が出されている。

◆教育の改革をめぐって(ですね)、皆さんからご提案を提出してほしいです。

すればいいです:由表示假定的ば动词与いい构成,比较委婉地表达出说话者希望做某事的愿望或请求。口语上经常使用的表达式还有たらいい。

◆事実の真相を正直に教えてくれればいいと思います。

◆間違いましたから、今すぐ直せばいいです。

◆病気になったから、ゆっくり休んだらいい。

可替换句型及词汇:

細かいところ:詳細なところ;

休憩しましょうか:休憩していいですか、休憩すればどうですか;

その後:これから、後程、後で、てから。

単語

集まる:聚会,集会,召集

案件:项目,议案

進め方:进展方法

申す:讲,告诉,叫做

名刺:名片

問い合わせる:咨询

注文:订货

照会:查询

作業:作业,操作

コンピューター:电脑,计算机

自己紹介:自我介绍

把握:掌握,理解

検討:讨论

お互いに:相互,彼此

目指す:以……为目标,期望

見積:报价,问价

納品:交货

情報:信息

窓口:窗口,联系人

深层语法解析

敬 语

日语是一种等级观念非常严谨的语言,而这种严谨往往是通过动词的敬语化来实现的。敬语属于“礼貌程度”的语法范畴。这个语法范畴包括了简体和敬语(ます形、自谦语、尊敬语),其中将敬语分成三类的方式称为“三分法”。而敬语是通过动词的不同活用以达到抬高或降低动作主体的地位来实现自谦语、尊敬语的。

我们先来考察下列句子:

- (1) a. 田中さんはもうお帰りになりました。
b. 田中さんはもう帰りました。
c. 田中さんはもう帰った。
- (2) a. 私は田中さんに花をお送りしました。
b. 私は田中さんに花を送りました。
c. 私は田中さんはも花を送った。

句(1)中 a~c 表达了相同的意思,但是礼貌程度不同。句 a 使用了尊敬语,说话者通过抬高句中主体对象田中さんの动作动词表达尊敬之意。句 b 以礼貌的、优雅的方式向对方表达敬意。句 c 使用了简体,这种场合,对主体对象田中さん没有任何敬意。

句(2)中 a~c 也表达了同样的意思,句 a 使用了自谦语,说话者通过贬低句中说话者“私(我)”的动作来表达对主体对象田中さんの尊敬之意。句 b 使用了礼貌体,句 c 使用简体。

这种对句中所出现的人物以何种礼貌方式(包括非礼貌)表达的方法,我们称为待遇表现。在待遇表现中使用礼貌的方式来表达的句子称为敬语句。

此外,还可将敬语分成两类:对象敬语与素材敬语,称之为二分法。

素材敬语是对话题中所出现的人物表达敬意。其表达方式是敬语的简体形,这种场合一般句中出现的对象并不在场,或受句子语法结构的限制。

◆(对朋友说)ね、知っている、昨日部長もお菓子をとくさん召し上がったよ。(说话时老师并不在场,此时是对关系亲密的朋友而说,因而使用了“礼貌程度”语法范畴中的简体)

◆(对朋友说)田中君、本社からいらっしゃった部長は仕事のやり方を教えてくれた。
(定语中语法规则的限制)

对象敬语是指对听话人表达敬意,必须有听话者的存在。特征是句子必须以ます或です结尾。礼貌体(丁寧語)就是对象敬语,而当素材敬语以ます或です结尾时就变成了对象敬语。

- ◆田中さんは先生です。
- ◆このお茶はおいしいですよ。
- ◆来週から三日旅行します。
- ◆手伝いしましょうか。
- ◆この本は先生がお書きになりました。
- ◆今日はきっとお疲れになったでしょう。

素材敬语通过句尾添加ます或です的方式来实现向对象敬语的转换。由此可见,句子以ます或です结句是向在场的听话者表达敬语的一种表达方式。

◆田中さんはお仕事がお決まりになったか。(田中さん并非听话者,素材敬语)

◆田中さんはお仕事がお決まりになりましたか。(田中さんは听话者,对象敬语)

尊敬语

在日语的写作和会话中,为了表达对对方的尊敬,往往通过抬高对方的动作动词属性,来表达对主语方的敬意。其中较常用的尊敬语表达方式如下:

1. お+(訓読)动词ます形になる

お/ご(サ変)动词词干になる

其中お+(訓読)动词ます形になる中,训读动词的ます形在变形过程中实现了动词帰る向美化语お帰りの转化,如:帰る→お帰り,此时还并没有表达出对行为主体的尊敬之意,真正的尊敬之意由なる来完成。在这里我们先来看一下なる和する的关系。

首先,なる和する是一对自他动词。由于在日语中,他动词有对宾语强行的直接作用和影响之意,由此往往会间接地影响到与宾语有关联的对方。而自动词是由动作主体客观、自发性地产生某个动作,因此不会产生强加或压迫之意。

正如 P. Brown 和 S. C. Levinson 所认为的:如果说话者的发话行为使得对方尴尬的话,应该回避明确的表达方式,采用消极的、客观的表达方式(消极策略),使得话语变得委婉、礼貌。如请求对方时就应该采用消极礼貌策略。

◆皆さん、授業を始めましょう。(我现在来给大家上课吧。)

该句隐含皆さんに授業を始めてあげる之意,从而间接地对上课的对象“皆さん”有强加恩惠之意。而皆さん、授業を始めましょう则意为:大家好,课开始吧。

由于使用了自动词始まる,句子的视点就集中在“授業”上,排除了主观意识,从而就消除了强加恩惠之意。

由此,お+(訓読)动词ます形になる句中,由于なる是自动词,使得前面的美化语お+(訓読)动词ます形没有被强压之意,自然而然抬高了动作主体的地位,从而赋予该语法以尊敬语的语法功能。同理,お/ご(サ変)动词词干になる亦如此。

反之,由于する是他动词,主观上对动作的主体会有一定的强加和压迫之意。所以お+(訓読)动词ます形+する或お/ご(サ変)动词词干+する句型中,通过他动词する压低了(训读)动词ます形或お/ご(サ変)动词词干的主体地位,从而表现出自谦语的功能。

◆この本は田中先生がお書きになりました。

2. 被动态表达敬语

被动态为什么有表达尊敬语的功能呢,在解答这一问题之前,先提出视点这一概念。视点是指说话者在表达某一事项(某件事)时其自身的着眼点。即说话者是处于何种立场来叙述事情的。当所叙述的事项(命题)中涉及关系远近不同的人时,说话者往往站在与自己关系较近的立场上来叙述。因此主语往往会成为视点的首选。(例句前带*号表示该例句的表达方式是不准确或错误的,全书同。)

◆*山田さんは私の妹に本を貸しました。(山田把书借给了我妹妹。)